

長田選手、障害者スキーW杯で優勝 女子で久保田3位

障害者スキーの世界カップ（W杯）距離は10日、カナダのオルフォードで行われ、男子シットスキー5キロで札幌市在住の長田弘幸選手（40）が優勝した。日本選手団では、このほか11日の女子シットスキー10キロで久保田とし子選手（札幌市）が3位に入るなど、連日メダルを獲得する活躍を見せている。

長田選手は長野パラリンピックの2年前に競技を始めた。00年の世界選手権で2位に入ったのが最高。3年前からベンチプレスを始め、最近では60キロを上げることができるようになるなど、パワーをつけたことが今回の勝利につながった。

シットスキーは腕の力だけで滑るために過酷で、日本選手にとってメダルに一番遠い競技といわれてきた。それだけに喜びも大きく、長田選手は「とにかくうれしい。今回は前にいる選手を追い抜くことだけを考えて走った。今まで支えてくれた家族に早く金メダルを見せたい」と話した。また距離スキーチームの荒井秀樹監督は「地道に練習を積んできた結果が出た。この金メダルをバネに、もっと日本選手に活躍してほしい」と話した。（02/13 01:02）



5キロの金に続き、15キロで銀を獲得した長田弘幸選手 = 11日、カナダ・オルフォードで、荒井秀樹監督撮影

新聞購読のご案内

- 朝日新聞社から [データベースサービス](#)
- CLUB A&A [ケタイ向けサービス](#)
- 今日の朝刊 [ニュース映像](#)

[おすすめ最新情報](#) [一覧>>](#)

年金見直し、どう変わる？
年金解剖学
写真で振り返るイラク戦
サッカー日本代表
初めての催眠体験
もやしのひげ
MS、半年遅れで欠陥公表
Hotwired NEWS

南極プロジェクト

昭和基地にテレビ電話、東京とつながる

住まい

夫妻娘、個室の行き来は外に出るから

仕事・資格

「重責薄給」嘆きの一般職

BOOK

「匂いの帝王」奇人トゥリンの臭覚

マネー